

【東濃支部活動報告】

介護予防・健康増進キャンペーン 2016

日時：平成 28 年 7 月 17 日（日） 10:00～11:30

場所：瑞浪市総合文化センター 2階 視聴覚室

東濃支部では、7月17日全国一斉介護予防・健康増進キャンペーンとして、介護予防事業に携わっている行政の方、また理学療法士等を対象に「27年度介護予防事業の報告会」というテーマでイベントを開催致しました。

地域包括ケア推進部東濃担当の早川大吾氏(老人訪問看護ステーションコスモス)を座長に、多治見市（老人訪問看護ステーションコスモス：早川大吾氏）、土岐市（訪問看護ステーション仁 瑞浪：堀川久美子氏）、瑞浪市（東濃厚生病院：加藤祐亮氏）、恵那市（住宅型有料老人ホームせせらぎの里：金森昭尚氏）、中津川市（国保坂下病院：山田協子氏）より活動報告を行いました。

各市とも、事業の内容、対象、実施期間などに違いはあるものの、理学療法士の専門性を活かし工夫を凝らした内容はとても興味深く、今後予防事業に携わっていきたいと考えている理学療法士の参加者からは、「今後の参考になった」との声もあがっていました。また行政と理学療法士との連携についても意見交換ができ、今後につながる有意義なイベントとなりました。

昨年度より、東濃地区では理学療法士への予防事業の依頼が増えつつあります。まだまだ地域での理学療法士の認知度は低い現状ではありますが、行政とともに地域づくりに積極的に関わっていけるよう、地域で活動する理学療法士が増えていくことを期待します。





加納 利恵（訪問看護ステーション仁 瑞浪）